

横地分類(改訂大島分類)

「移動機能」、「知的発達」、「特記事項」の3項目で分類し、以下のように表記する。

例：A1-C, B2, D2-U, B5-B, C4-D

〈知的発達〉						
E6	E5	E4	E3	E2	E1	簡単な計算可
D6	D5	D4	D3	D2	D1	簡単な文字・数字の理解可
C6	C5	C4	C3	C2	C1	簡単な色・数の理解可
B6	B5	B4	B3	B2	B1	簡単な言語理解可
A6	A5	A4	A3	A2	A1	言語理解不可
戸 室 室 座 寝 寝 外 内 内 位 返 返 歩 歩 移 保 り り 行 行 動 持 可 不 可 可 可 可 可 可 (移動機能)						
〈特記事項〉 C: 有意な眼瞼運動なし B: 盲 D: 難聴 U: 両上肢機能全廃 TLS: 完全閉じ込め状態						

な活動は何かを決めるために
行っているものと本質的な差
異はありません。ただし、今
までの思いこみを廃して、わ
ずかな変化を受け取れるよう
に観察感を鋭敏にする必要
はあります。これとは別に、
運動、食事の嗜好、食べ方、
睡眠などの身体面の変化も見
逃してはなりません。

こうして知的退行の存在が
明らかになったら、その原因
を探り、対応できることは早
急に行います。それができな
ければ、その能力に即した生
活に変えていきます。知的退



行を来した高齢知的障害者の
生活支援は、私たちの新しい
職務として取り組んでいく所
存です。

ほのかの 日常生活紹介 池谷 光恵

Aさん(横地分類A-1)
は居室で音楽が掛かっていると動きを止め聞いている様子があります。音楽とは関係なく足を揺らしていることもありますが、気が付くとリズムに合わせるように足を揺らしていることがあります。徐々に音が上がり、盛り上がりを感じるような『かえるのうた』をキーボードで演奏を始めるのと音に気が付き、聞き始めます。演奏が続いていくと動きを止め、集中し聞いています。「ミファソラソファ」から「ドドドド」とリズムが変わると一瞬動きが止まりリズムの変化に気が付いたようでした。繰り返されるリズムから音階が少しずつ変化していくことが良いようでした。「ドドレレミミファファミレド」の最後のメロディが来ると表情が緩み盛り上がりを感じているようでした。

『ひげじいさん』の演奏では「ドドドド ドレミレド」と演奏をしていくと足を揺らし始めます。ゆっくりのテンポではゆっくりと、少し早くなるとテンポに合



わせるように足の揺れ方も変わっていきます。表情も緩みリズムに乗っているようでした。演奏が、終わり音が無くなると動きが止まります。次の演奏を期待し待っているように感じられます。再び演奏を始めると、しばらくジッと聞き入るように動きを止め聞いていました。そして徐々に気持ちに乗って来ると表情を緩めリズムを取るように再び足を揺らしていました。少しずつ音が上がっていき盛り上がりつついくのを感じているようでした。

Bさん(横地分類A-1)は「○○さん」と呼び掛けられると表情を緩めます。職員の話や他利用者に語り掛けをしている時も一緒に耳を傾け聞いていることがあります。活動では会話のやり取り

の抑揚や声色の大きい変化があるような語りのある本を提供しています。『3匹やぎのからがらどん』を読んだ時、小中、大のヤギとトロールとで少しずつ声の低い高い強い口調と変化を付け語り掛けると、その変化に気が付いたようで目を大きくさせました。後半で大きなヤギが登場し「おれだ！おっきいやぎのからがらどんだ！」の台詞を低めの大きな声で読むと違いを感じてか、ハッとしたように一瞬表情が固まることがありました。また「がたん ごん がたん ごん」と擬音語の続く所で意識を向けます。やぎとトロールの会話のやり取りが続く場面ではテンポ良く続く感じが良いようです。

『てぶくろ』では「だれだ てぶくろにすんでいるのは？」「くいしんぼうねずみとびよんぴよんがえるとおしゃれぎつね。あなたは？」と繰り返してリズム良く来る語りや呼び掛けられるような語りで職員の方にゆっくりと視線を向け語りに耳を傾け気持ち向き良く聞いていました。

